

# コロナに負けるな!

新型コロナウイルスの感染予防のため、新潟市の指示で会議室の貸し出し中止等の措置を図って参りました。

6月2日からは3蜜の原則を守りながら活動を初めております。各部並びにいきいき塾の活動状況を報告します。

広報

## おぎかわ

2020.7.15 第186号  
発行者 荻川コミ協  
発行人 朝比奈 富夫  
電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	6,935戸
	人口	18,457人 (前年同日比±0人)
	男性	8,932人
	女性	9,525人 (2020年5月末日現在)

○「荻川やすらぎの間」(見守り事業)  
見守り協力員の皆様が利用者を訪問する事業です。その間密接状態となります。このため、緊急事態宣言後の4月下旬から5月末まで訪問を中止しました。しかし、利用者の方々の健康状況が心配ですので、6月から感染防止に十分配慮しながら



「やすらぎの間」「あつたかネット」ご利用の皆さんいかがお過ごしですか  
荻川地区社会福祉協議会の事業のうち、次の2事業が新型コロナウイルスの影響を受けています。  
○お茶の間「荻川やすらぎの間」  
お茶の間は、お茶会やゲームなどで楽しいひと時をお過ごしいただけます。人と人との距離を十分にとることが難しい事業です。このため、3月からお休みしています。  
この間、利用者と運営スタッフのコミュニケーションを継続するため、利用者にも月2回お便りをお届けしています。また、5月にはスタッフ手作りのマスクをお届けし喜んでいただきました。

### 女性部

この度の、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、いろいろな場所やイベントが中止になりました。目に見えない敵ウイルスは、世界中に拡散して、人々を恐怖に落とし入れています。一時はどうなる事かと心配しましたが、三密を守って、マスクは必須、帰宅後のうがい、手洗いの励行など、決められたことをきちんと守っていればある程度防げるという事で、いささかマスクは息苦しいですが頑張っています。



私達女性部も、地域の皆さんが毎年楽しみに待っていてくださる、6月の「社会見学」、7月の「料理教室」や「おぎかわ寄席」など、本当に残念ですが、止むを得ず中止としました。  
まだまだ気は抜けませんが、以前のような平穏な日々が戻ることをねがっています。



### 荻川いきいき塾

新型コロナウイルス感染症拡大にて、荻川コミュニティセンターも3月～5月末までの3ヶ月間休館となり、いきいき塾の活動が全て不可能となりました。  
6月から自粛解除によりコミセンが使用できるようになりましたが、感染防止の為に、マスク着用・三密を避けて・各教室定員数の50%使用などの制約があり、再開出来ないクラブもあります(再開状況は、各クラブへご確認願います)。又、屋外事業(バス旅行)については安全を考え全て中止と致しました。  
新潟県は、第一波は収束出来たとおっしゃる、尚、第二波に備えて感染防止に努めてくださいとの事です。まだ「ワクチン及び治療薬がない中でただ感染者がいないだけです」。早く完全なる収束をえて、通常の再開ができるよう願っております。いきいき塾では、人との交流を大事に興味活動への参加で、張り合いや生きがいを見つけてほしいと思っております。



各クラブへ塾生のご参加をお待ちしております。

### 【お詫び】

2020年5月25日発行の「第185号」1面「百歳バンザイ」の記事欄に間違いがあり、お詫びを申し上げます。

「間違いヶ所(氏名)」  
誤：荻島2丁目の「島倉熊治」さん  
正：荻島2丁目の「倉島熊治」さん



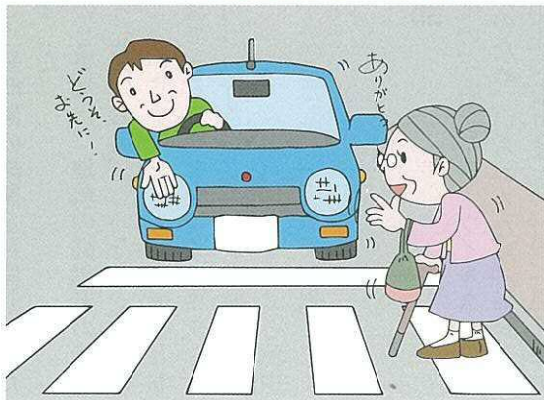
2足歩行ロボット作成教室(11月の文化祭に開催予定)

**文化教養部**  
文化教養部では、6月14日に芸能祭、5月～6月には大人の陶芸教室の開催を予定しておりましたが、感染拡大防止のために中止となりました。  
芸能祭は、日頃の稽古の成果を披露する機会ですので残念に思われた方も多いと思います。  
人が集まる事ができない状況で、部会も最近になって開催したところです。  
今後の活動もまた制限されたものになるかと思いますが、できる範囲でやれることを検討していきたいと思っています。  
今月末には11月に開催予定の文化祭について実行委員会を開いて協議致します。今後の状況次第ですが、いつもとは違った形を取らざるを得ないかも知れません。  
世の中では、インターネットを使ったオンライン会議やビデオでの授業やダンスレッスンなどが盛んになってきました。今年も出来なかつた芸能祭ですが、演目によってはビデオでの発表、オンラインでの発表などできる可能性はあると思いますのでそちらの検討もしてみたいと思っています。

**国道403桜並木管理について**  
梅雨入りし、雑草も元気をださださ長くなりましたが、皆様におかれましては、お元気にすごされていると思います。植樹から20年以上たち桜の木も大きく成長しました。一部枯れた場所もあります。  
除草作業の時期が来しました。草も大きく育ち1メートルを超えています。コミセン環境整備部も、草刈までは手が回りません。  
コミセン環境整備部ではアメリコ防除作業は例年通り、車場揚水機場から磐越道高架下まで年3回行う予定です。  
草刈は、秋葉区に年2回お願いしておりますが時期は未定でございます。個人的に草刈を行っている場所は4・5ヶ所あります。また車場農家組合による車場揚水機場から萩島地内までの間、早々に草刈作業を行って頂き感謝申し上げます。防除作業が容易に行う事ができ大変助かっております。  
木も大きく育ち電話線に届くまでになっております。2から3年後には、剪定作業が必要になると思われれます。とても個人では、出来ないと思います。皆さんでいい方法を考えて頂きますようお願いいたします。秋葉区にも要望したいと思っています。  
植樹者も高齢になつたり、亡くなつたりして個人での管理が、難しくなっております。コミセン環境整備部も、植樹者に除草作業の案内状配布を行っておりましたが令和元年より中止しました。あくまで自己管理で行って頂きますようお願い申し上げます。



**歩行者優先です!!**



**交通マナーの見直しを!**  
先般某自動車学校の路上検定の車と並びました。私は直進車線で自動車学校の車は左折車線でした。私は白の停止線の前で信号待ちでした。横の自動車学校の車は左折車線で停止位置は停止線のかなり後方での信号待ちでした。隣には教官が乗っていました。なぜなのだろうか?  
◎方向指示は早く出して下さい。よく目にするのは右折車線等で方向指示を出さないで右折車線に入り、右折する直前に方向指示を出す車です。  
◎何処の交差点でも停止線が有りますが、その停止線の位置で待機している車はとても少ないです。  
◎車間距離を広く開けすぎないで下さい。信号待ち等で停止している車で何故か無駄に間隔を取り停止している車が多いように見受けられます。  
◎黄色信号では交差点に進入しない事は基本です、にもかかわらず赤でも突進してくる車が多い気がします。  
◎横断歩道の手前で横断歩行者が立っていたら止まりましょう。自動車運転者の義務です。  
皆さん免許所得時の法令・法規を学んだことを思い出し交通マナーを守り運転しましょう。

**生涯学習講座受講のみなさんへ**  
新型コロナウィルス感染拡大により、コミ協活動も、5月末迄のコミセン休館を経て、予定されていた今年度前半各種行事の殆どが、中止や延期となりました。当生涯学習講座においても、前期(5月～9月)講座は、残念ながら全ての講座を中止せざるを得ませんでした。  
今は、受講生の皆さんの、毎回来しように生き生きと受講されているお姿・お顔を拝見出来ず、まことに寂しい限りですが、そこは心身共に壮健なるアクティブな皆さんのこと、今日の事態と正面から向き合われ、各々で工夫されながらの自粛生活を送っておられることでしょうか。生涯学習部としても10月以降の後期講座開催に向け、前期講座内容を受け継ぎながら、現在は準備を進めているところです。大いにご期待下さい。  
◆後期講座予定  
◎10月「奥の細道」旅の日々とその後 ノンフィクション作家 金森敦子氏  
◎11月「佐渡金銀山世界遺産登録への道」新潟県教育庁文化行政課 新潟県教育庁文化行政課  
◎12月「秋葉区と石油のかかわり」新津第二中学校校長 入江清次氏  
◎1月「會津八一の遊び心」會津八一記念館事務局長 高岡信也氏  
◎2月「新潟駅周辺はどう変わる」新潟駅周辺整備事務所  
◎3月「日本の神話と伝説1」日報カルチャー教室講師 藤田秀雄氏  
6月からは徐々に、各専門部・塾・サークルに於いて、感染防止対策を講じながらの活動が始まっているようですが、まだ、安心できない日々が続いています。1日も早く、平穏な、新たな形での日常が戻り、再び皆さんと共に、楽しく学んで行ける日が来ることを心より願っています。  
講座運営スタッフ H・F



### 茅の輪くぐりで

#### 「けがれ」払い(荻島諏訪神社)

半年間の積み重なった「罪、けがれ」を払うとされる『茅の輪』が荻島地区諏訪神社に置かれました。(期間6月28日から7月3日)

『茅の輪』をくぐって、残り半年間の無病息災をお祈りするのですが、この始まりは、荻島住民である某様が新津堀出神社で『茅の輪』作りを手伝った際に感銘し、独自で作られたのが引き継がれてきました。

今年、コロナウイルス感染症が大流行ですが、多くの人々が感染症の早期収束をお祈りして輪をくぐって貰える様にと、一同で頑張りました。



### 荻川地区を

#### 白いオルレアの花で一杯に

毎年五月初めから六月中旬まで白いオルレアの花が咲いています。私どもの中野五丁目町内では以前いたるところにすぎなどの雑草が多く草取りも大変でしたが、そのすぎなどの雑草を取りその後、オルレアの種を蒔きました。その年は見事に白いオルレアの花が咲きました。一度コミセンでオルレアの種を配布しました。今ではその種が荻川地域で沢山花を咲かしています。今年も種を配布する予定です。蒔き時は特に関係ありませんが基本は9月から10月です。皆様も雑草の多い場所に如何ですか。

尚すぎなどの雑草の多い所にはすぎなが出てきたら抜いてその後粒状の除草剤をまいてしばらくしてからオルレアの種を蒔いてください。



### 活動紹介

車場5丁目町内会では、平成29年に「町内を花一杯にすることにより、うるおいのある安心・安全な町内づくりと町内の融和を図る」をコンセプトに「車場5丁目花を愛する会」を設立し、花を通じた活動を行っております。

活動場所は、通称「車場6番通り」及び駅西口から国道403号線に続く「コミセン通り」歩道部に設けられた花壇「植樹所」(42箇所)です。

当該歩道は、隣接するあおば通町内の通勤・通学経路並びに中野・荻野町内の小学生の通学路に指定されており朝夕の通勤・通学者の利用が多い歩道です。

今回、6月6日～7日に実施しました花苗植え付け作業について、紹介します。花苗植え前日(6日)に、植え付け作業が楽にできるよう花壇の雑草処理を実施し、ポランテア袋10袋程搬出し、花壇整備を実施しました。

花苗植え当日(7日)、会員及び町内有志等総勢24名のポランテアにて、マリゴールド、サルビア、ペゴニアの花苗、各々200ポット合計600ポットを植え付けました。

作業にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

これから、コロナショックの最中、花壇一杯に花が咲き乱れ、通勤通学の皆さん、町内の皆さんの心を和ませたいと思います。

次回、11月にチューリップ球根、パンジー、ビオラ等の植え付けを予定しております。町内の皆さん、植え付け作業に参加しませんか。お待ちしております。

「車場5丁目花を愛する会」会長 武江義則



### 事務局 新任の挨拶

事務職員

五十嵐 キヨ

この度、事務局でお世話になる事になりました。一日でも早く皆様のお役に立てるように努力したいと思います。至らないところも多々あるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。



..... 荻川交番だより .....

**荻川地区で死亡事故が発生しました。**

発生日時：6月12日午後1時25分ころ  
 発生場所：覚路津地内 主要地方道新潟中央環状線上  
 状況：バイクが転倒し、対向車線にはみ出したところ、対向車線から走ってきたトラックにひかれて38歳の男性が亡くなりました。

県内では、新型コロナウイルスの感染拡大が一旦、落ち着いたことにより、人の移動が復活してきましたが、それに伴い、交通事故も増加傾向にあります。

特に二輪車による死亡事故が増加しております。

これから、気温が高くなり、暑い日が続きますが、水分補給をしっかりと行い、車両を運転するときは、運転に集中して、交通事故に遭わない様に気を付けましょう。

令和2年6月12日現在	特殊詐欺被害発生状況	
新潟県内	69件	9,534万円
秋葉署管内	4件	68万円
令和2年6月17日現在	死亡交通事故発生状況	
新潟県内	27名(-5)	
秋葉署管内	1名(+1)	



**お知らせ・情報・会員募集コーナー**

**荻川西公園遊具「ロープウェイ」**

現在の遊具が古くなり交換する事が決まりました。近日中に使用禁止になります。新しい遊具が完成するまでしばらくお待ちください。

◎現在は20mスロープですが、規約変更にもない15mのスロープになります。

◎完成は11月～12月頃になる予定です。

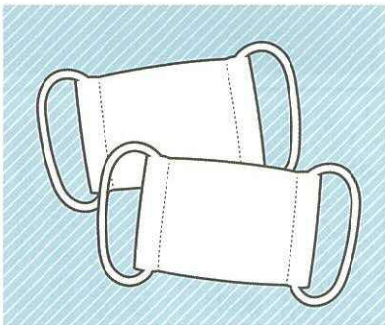
◎工事期間の2週間位使用できなくなります。



**不要なマスクの寄付をお願いします**

マスクの未使用品、未開封を回収しています。

社会福祉協議会を通じて有効に役立っています。ついては不要マスクを寄付していただける方は、コミセンの正面玄関に回収ボックスを設置してありますのでご協力をお願いします。



**女子ラグビーラガーウーマンの紹介**

新津第二中卒業、現在は慶応義塾大学で女子ラグビー7人制で頑張っています。

原わか花さん名前は「わかば」と読みます。「わ」=若葉のように元気よく、「か」=感じる心を大切に、「花」=花を咲かせる人になれ。とても素敵な名前です。

新津第二中学校の2年の冬、ラグビーに運命を感じたとの事です。それもお父さん「淳一」さんから受け継いだ血のせいだったかもしれません。淳一さんは新潟工業のラグビー部OBで、第73回全国大会では主将としてチームを率い、第1回戦では沖縄名護を32対3で破りました。ポジションはわか花さんと同じWTBでした。

中三の冬に稲垣啓太さんにお会いできる機会があり激励の言葉をかけてもらいました。「大変だと思うけど、貴重な経験だから精一杯頑張っただけでいいから。」わか花さんはうれしくて感動し涙をこぼしました。

その後やるなら日本一の高校でと島根県の石見智翠館に入りました。高校入学後ラグビー本場のニュージーランド半年間の留学、高校3年時は7人制日本代表に。現在は慶応大学に在学しながら、東京山九フェニックスに所属。ポジションはウイング。東京オリンピックを目指し頑張ってください。

※わか花さんの詳細はインターネットで沢山紹介されています。

前は荻川地区在住でした。



わか花さんよりメッセージをいただきました。  
 「記事にしてくださいありがとうございます。期待にこたえられることができるよう、精一杯頑張ります。」

**編集後記**

新型コロナウイルスもようやく落ち着きを取り戻しつつあります。広報活動について今年度も数名の新人を迎え、これから皆さんにいろいろな情報を発信して参りたいと思います。

しかし、「コロナ」の終息までにはまだまだ時間が必要ですが、第2波、3波の襲来なども言われ、「三密」、「ソーシャルディスタンス」等の確保を叫ばれているなか、各部の行事も延期、中止または縮小を余儀なくされ今後の活動に苦慮されている事などもお聞きします。広報「おぎかわ」もそんな状況での活動となり、情報収集に苦戦しそうな一年になりそうです。どうか皆さんのご協力のもと、些細な活動、情報、何でも構いません。広報事務局まで連絡頂ければ幸いです。  
 (H.Y)

**「広報 おぎかわ」  
 話題・情報提供のお願い**

総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局（総務部）  
 TEL 24-5776